

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1271202424		
法人名	株式会社ヘルシーサービス		
事業所名	グループホーム ガーデンコート常盤平(1階)		
所在地	千葉県松戸市常盤平1-13-7		
自己評価作成日	平成23年12月29日	評価結果市町村受理日	平成24年3月8日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://kaigo.chibakenshakyo.com/kaigosip/Top.do
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	株式会社アミュレット
所在地	東京都中央区銀座6-5-12 みゆきビルbizcube7F
訪問調査日	平成24年1月24日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

お客様が「くつろげて」「安らげる」場所の提供を目指しています。その為、お客様とより多くの「接点」を持つことを通して、尊厳のある人間として自立していただくお手伝いをさせていただきます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

事業者のサービスの特徴である「ご利用者様の貴重な時間をスタッフ陣と一緒に過ごすことで、いかに有意義なものにしてもらうか」という視点に合致したサービスを展開している。今年度は職員の育成に力を入れスキルの底上げに取り組まれた。外部研修への参加も増やし、外部からの情報を職員間で共有しより利用者へのケアの質を上げるための基礎を再確認し日々のケアに取り組んでいる。今後は利用者が外へ出る機会を増やして行く考えであり、地域交流の幅を広げる取り組みも含め支援内容の更なる充実が期待される。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	各フロア、玄関に掲示し、家族、職員がいつでも見られるようになっています	理念や心得は、ミーティングの際に度々確認され、常に目に触れるよう掲示されている。利用者の貴重な時間を一緒に過ごすことで、いかに有意義なものにしようかというサービスを展開している。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	防災訓練や地域の行事に出来るだけ参加し、地域との交流を行っております。	防災訓練や盆踊りなどの地域への参加はあるものの地域とのつながりが日常的であるためには更に工夫が必要であるが、ボランティア活動者に施設のスペース貸しを検討するなどの起案が内部的にあるので、その実現を期待したい。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	今年も、月1回ペースで相談員の受け入れや、見学等いつでも受け入れが出来るよう対応しています。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	毎回 現状報告や評価を行い、また、改善策など意見を伺い サービス向上に活かしています。社内でのご家族アンケートを年に2回実施していますが、この報告をさせていただきます。	二ヶ月に1度運営推進会議を開催し、積極的に意見や考え方を学ぶ一方、取り入れようとする積極性が窺える。参加者には協力医療機関や在宅支援センター、地域包括支援センター、家族等があり、地域情報の収集にも努めている。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	研修会等には積極的に参加させていただいています。	在宅介護支援センターや地域包括支援センターなどに積極的に連絡・相談をしており、協力関係が築かれている。また、松戸市の開催する研修会等に積極的に参加している様子が窺える。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	お客様の立場に立ち、身体拘束をしないケアに取り組んでいます。	身体拘束をしないケアを職員間で、申送り、拠点会議において話し合い、情報の共有化を図っている。さらに「ご利用者がしたことをさせないことも身体拘束ではないか？」といった考察も深めており、サービスにつなげている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	研修、ミーティングの中で意識付けをし、防止に努めています。		

グループホームガーデンコート常盤平(1階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	外部研修等を通じて、もっと学んで生きたいと思えます。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又はや改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	質問等受付て納得していただいております。		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見箱の設置やご家族アンケートを行いまた、ご家族様の来所時には出来る限り接触をとるようにしております。	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員へ表せる機会として、法人で行う家族アンケートの実施(年2回)と家族の運営推進会議への出席を積極的に設け、それらを運営に反映させている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎日の申し送りや定期的ミーティングの場で話し合い、意見等反映しております。	管理者は、ミーティング、申し送り(日2回)など機会あるたびに職員の意見や提案を受け、反映させている。また個別に面談を行い日頃感じていることを言える機会を設けている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	定期的なミーティングで話し合ったり相談があればその都度時間を設けております。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	新人研修、定期的な研修 また、現場における個別の指導等おこなっております。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	定期的な運営推進委員会の開催や、地域の高齢者支援連絡会への参加など、交流しております。		

グループホームガーデンコート常盤平(1階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	ご本人のペースに合わせ、ご本人のお話に傾聴することを心がけています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ご家族のお話を傾聴し、情報を集め、その中で不安な事やお困りな事を理解しております。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	初期面談の時、何に困っているか聞くようにし、それを踏まえて提案しております。		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	お客様と気持ちを共有し、関係を築いております。		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	情報を共有し、話し合い、ご意見を頂きながら、関係を築いております。		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ご家族の協力をいただき、外泊、外出、友人の来訪等受け入れております。	利用者との日常的な会話から馴染みの場所などの情報を得て、家族の協力を得て実施している。また、手紙や年賀状などが家族から届けられ、その返事を書いて出すなど関係が途切れないよう支援に努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずにご利用同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	孤立する事がないように、声かけ、お手伝いをお願いし、時には、スタッフ等仲介に入っております。		

グループホームガーデンコート常盤平(1階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	終了後も必要があれば連絡を取り合っています。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	ご本人の意向を尊重し、個々の特徴にあったサービスを心掛けています。	利用者の意向の把握は日常的な会話の中から、ケアプラン作成時においては家族の方からも要望を得て、職員間で本人本位に沿った形となるよう検討している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	日々の経過記録の作成と、入居時の面談等での把握など把握に努めています。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	お客様を常に観察し、気づいた事を全員で情報共有しております。		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	状況の変化について定期的なケア方針を作成し、いろいろな方の意見等参考にしています。	利用者がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、利用者、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	介護計画の実施期間終了時に更新されるべき、次期再計画作成のための連続性(時間的な繋がり)が検証できなかった。関連書類(アセスメント、サービス計画書、モニタリング)の整理・整頓を期待したい。
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎日個人記録をつくり、スタッフ間で情報の共有をはかり、毎日の申し送りの中でも共有しております。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	出来る限り、ニーズに応えるように心掛けています。		

グループホームガーデンコート常盤平(1階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	防災訓練や盆踊りに参加しております。		
30	(11)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ご本人、家族の意向を伺い希望された医療を受けております。	受診は、利用者及び家族等の希望を大切にし、家族の協力を得ながらかかりつけ医の受診支援を行っている。協力医療機関との連携は取れており、適切な医療を受けられる体制が整えられている。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	報告、連絡、相談を行い指導を受けております。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	病院に出向いたり、相談員と情報交換しております。		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	医療、家族、施設との話し合い、情報共有し支援に取り組んでおります。	契約書による退去基準には、明確に医療行為の発生が理由になる旨記載されており、事業所で出来ることを十分に説明しながら方針を共有し、医療機関等関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	マニュアルの整備や研修等、取り組んでおります。		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	地元の消防署の立会いの下、防災訓練を実施、今後も行います。	市の消防署と連携による消火訓練、避難訓練などを定期的実施している。最近では消火訓練のほか地震災害に特化した避難訓練や災害の際の安否確認・連絡方法や備蓄品の検討なども行っている。	

グループホームガーデンコート常盤平(1階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	ご本人のペースや目線に合わせ、会話しております。	職員においては、砕けた話し方やきつい言葉使いになってしまわぬよう、人生の先輩として尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をする様に指導をしている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	ご本人の意思を尊重し、自尊心を傷つけないケアに取り組んでおります。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	お客様優先で取り組むように指導しております。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	定期的な訪問理容の利用や行事でのお化粧、家族からの衣類の提供を促したりしております。		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	残存機能を活かし、声掛け、誘導しながら行っております。	食事はケータリングによる食材を調達しているので、施設において季節の物を一品用意するなど、食事が楽しみなものになるよう工夫している。また、バイキングやお誕生日会なども開催し、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事、おやつ時の水分の確保や食材業者による栄養摂取を確保しております。水分量や食事量も記録しております。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	食事後の口腔ケアを行い 個々の状態にあった声掛けや介助に取り組んでおります。		

グループホームガーデンコート常盤平(1階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	個人日誌で管理し、排泄パターンを把握しながら誘導し、個々に合った介助を行っています。	日中はおむつ使用者はおらず、おむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄表により個人ごとのパターンや習慣を活かして、トイレでの排泄誘導や排泄の自立にむけた支援を行っている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	散歩を実施したり、水分、食物繊維等摂取したりしておりますが、医療機関とも連携しております。		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	入浴予定表で管理し、個々の状態に合わせて実施しております。	入浴を拒否する人もいるが、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、個々にそった支援をし週2回程度入浴できるよう支援している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	個々によって入眠のタイミングが違うのでご本人のペースに合わせております。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服薬管理表で管理し、処方された薬は確実に、飲み忘れがないように徹底しております。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	車での外出の機会を増やしております。また、カラオケやガーデニング、お楽しみ会等行事を増やし全員で楽しく過ごせる機会を増やしております。		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している	ご家族と外出される方もおります。また、近くの公園や車での外出も実施しております。	買い物に出かけたいという希望が多いようである。一人ひとりのその日の希望にそって、近隣の公園や戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族と協力しながら出かけられるよう支援している。	

グループホームガーデンコート常盤平(1階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	個人個人のお小遣いをお預かりしているので、ご希望があればスタッフと買い物もしております。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話を掛ける方は現在一人だけですが、その他の方は困難です。また、かかってきた電話は取り次いでおります。手紙等はご本人に渡しております。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共有部分は、季節によって飾りを変えたり、写真を掲示したり、フロアにはソファ等置きくつろげるようにしております。	共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、広々としており、かつ整理整頓、清掃が行き届き、採光も良く利用者にとって居心地の良いスペースが配慮されている。また生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫が窺えた。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	食堂、ソファにて気の合った方同士くつろいだり、お互いの居室にて過ごされる事もあります。		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入居時にご家族と相談し、また、ご本人の希望で希望される物を持参しております。	居室あるいはご用者様や家族と相談しながら、整理ダンスや家具など使い慣れたものや好みのものを活かしており、職員と共同して清掃がなされ、利用者が居心地よく過ごせるような工夫がなされている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	居室には個々のお名前 トイレ、浴室には目印をつけて不安にならないように誘導等も行っております。また、施設内はバリアフリーになっております。		